

プラス カラープロセス

PLUS COLOR PROCESS

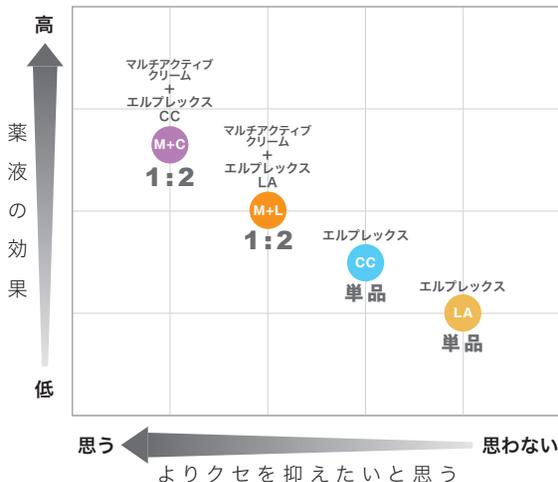
- 1 **毛髪診断 & カウンセリング**  
ウエット時の強度・ドライ時の損傷度・毛髪の状態・クセの状態  
お客様の髪のお悩み等をチェックし、使用する薬液を選定します。  
※下の「薬液選定CHART」を確認してください。
- 2 **プレシャンプー**  
毛髪の汚れなどを取り除きます。  
※汚れていない場合はそのまま次の工程へ進みます。
- 3 **STEP 01**  
5~10倍に希釈した **エルプレックス リキッド** を塗布し、コーミング。  
※保湿性をあげたい場合はCMCもMIXすると良いでしょう。  
**エルプレックス リキッド + CMC + 水**  
(1:1:3) ~ (1:1:8)
- 4 **STEP 02**  
1で選定した薬液 を塗布します。  
※例) **エルプレックス LA**
- 5 **放置**  
ラップをし、放置します。  
※自然放置の場合、20~30分・加温する場合は、10~15分

- 6 **ブレーンリンス**  
しっかりと薬液を洗い流してください。  
※匂いが気になる場合は、優しくシャンプーしてください。
- 7 **カラープロセス**  
使用する薬剤に **エルプレックス リキッド** を 5~10% 程混合してください。  
【トーンダウンの場合】しっかりとタオルドライし、通常時より1トーン低めを使用  
【トーンアップの場合】ハーフドライし、通常時より1~2トーン高めを使用  
※**エルプレックス LA CC 単品** を使用した場合は特に注意してください。
- 8 **STEP 03**  
シャンプー後、**エルプレックス セラム** にてトリートメントします。
- 9 **ブロードライ**  
**ブラシ** を使用し、テンションをかけて丁寧にブロードライ
- 10 **アイロン**  
クセが強い場合は、スライスを薄くします(1cm位)  
※縮毛矯正時のアイロン操作のイメージ  
クセがあまり無い場合は、厚めのスライスで行います  
※スタイリング時のアイロン操作のイメージ  
＜アイロンの温度の目安＞  
クセが強い場合やローダメージ毛/180℃  
クセがあまり無い場合やダメージ毛/160℃
- 11 **終了**

ELPLEX 酸熱トリートメント 薬液選定 CHART

使用する薬剤	マルチアクティブ クリーム + エルプレックス CC	マルチアクティブ クリーム + エルプレックス LA	エルプレックス CC	エルプレックス LA
質感・効果	ある程度のクセを抑え 扱いやすくします。 毛髪にハリとしなやか さを与えます。	ややクセのある髪を抑え 扱いやすくします。 毛髪にツヤとなめらかさ を与えます。	ややクセのある髪を扱い やすくします。 毛髪にハリとしなやかさ を与えます。	ダメージで広がった毛髪 にツヤとなめらかさを与え まとまりのある髪に仕上げ ます。
SPEC	酸性サルファイト 2.7% グリオキシシル酸 6.7% pH2.4 Acid 9.3mL	酸性サルファイト 2.7% レプリン酸 6.7% pH4.7 Acid 6.7mL	グリオキシロイルカルボシステイン グリオキシロイルケラチンアミノ酸 (グリオキシル酸誘導体)10% pH2.5 Acid 15.0mL	レプリン酸 10% pH4.0~4.3 Acid 10.0mL

マルチアクティブクリーム / 酸性サルファイト 8.0% ・ pH7.0~7.3 ・ AV0・ノンアルカリ



クセをある程度おさめたい場合は **M+C** **M+L** を使用する **M+C** **M+L** の場合のみ 全工程後、酸化剤を使用するとしっかりと固定が出来ます。

**酸性サルファイトベースのクリーム状カーリング剤**  
□配合成分  
主剤=重亜硫酸ナトリウム(酸性サルファイト)  
システイン・チオグリコール酸(安定剤)・各種アミノ酸  
pH7.0・アルカリ度0mL・ノンアルカリ・ノンシステアミン  
□効果  
中性領域でも還元力をキープする。膨潤しないので、縮毛矯正毛やヘアカラー等で傷んでしまった“センシティブな毛髪”にも対応できる。残臭もなく、乾いてもしなやかに手入れがしやすいサルファイト本来の感触も継承している。

400g サロン価格 ¥2,200-(税別)

